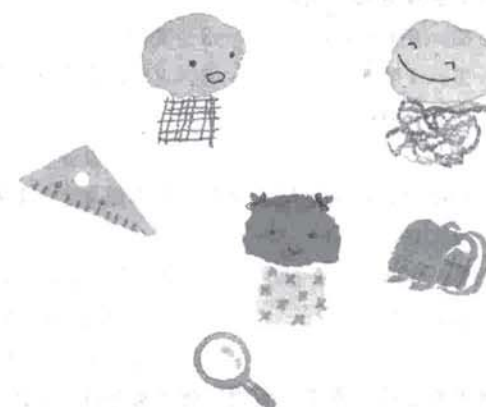


資料編

調査票見本 基礎集計表



1. 調査票の見本
2. 調査票の記入方法
3. 調査票の記入例
4. 調査票の記入の注意
5. 調査票の記入の注意点
6. 調査票の記入の注意点
7. 調査票の記入の注意点
8. 調査票の記入の注意点

小学校における学習指導についてのアンケートへの協力をお願い

A. 退勤時刻は、だいたい何時ころですか。

- B. 家で、新聞を読んだり、読書する時間

- C. 家で、テレビを見たり、音楽を聴く時間

- D. 家で、学校の仕事（教材研究、事務処理、児童への連絡など）に費やす時間

- E. 家庭の仕事（食事の支度などの家事や、育児）をする時間

- A. 現在、あなたが主として指導している学年の年間総授業時数は何時間ですか。

B. その年間総授業時数は、月2回の週5日制の導入以前と比べて変わっていますか。

- C. あなたが主として指導している学年では、時間割を組む上でなにか工夫をしていますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- D. 学校行事についておたずねします。あなたが主として指導している学年では、どのような学校行事を、年にどれくらい行っていますか。

- E. 特別活動や道徳について、ここ数年の変化の様子をおたずねします。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校行事を削減したり統合したりした
2. 学校行事の準備時間を削減したり、放課後に行ったりした
3. 学校行事を各教科の活動と統合したり、読み替えたりした
4. 学期初めや学期末の時間を効率的に使うようにした
5. 学校行事の日に授業を行うようにした
6. 家庭訪問をやめたり削減したりした
7. 道徳や学級活動の時間を削減した
8. その他（具体的に ）

Q3. あなたが指導しているクラスでの授業の進め方や授業の内容についておたずねします。

A. あなたは、授業を進める際にどのような時間の使い方や進め方を心がけていますか。

1) ~14) のそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

	多くするように、 特に心がけている	まあ 心がけている	あまり 心がけていない
1) 復習の時間	1	2	3
2) 導入の時間	1	2	3
3) 教師からの解説の時間	1	2	3
4) 解説内容についての質疑応答の時間	1	2	3
5) 机間指導や児童に個別に対応する時間	1	2	3
6) 練習や演習の時間	1	2	3
7) 児童の発言や発表の時間	1	2	3
8) 教科書の内容をふくらませた説明	1	2	3
9) 問題集や副教材の使用	1	2	3
10) 将来、国・私立中学校や高校入試に役立ちそうな 点の解説や演習	1	2	3
11) 上級学年や上級学校に進んでから困らないように 配慮した学習内容の指導	1	2	3
12) 板書の量	1	2	3
13) 宿題の量	1	2	3
14) 余談をする時間	1	2	3

B. あなたは、どのような授業方法を心がけていますか。1) ~10) のそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

	多くするように、 特に心がけている	まあ 心がけている	あまり 心がけていない
1) 教師主導の講義形式の授業	1	2	3
2) 教科書にそった授業	1	2	3
3) 自作プリントを使った授業	1	2	3
4) 自分で調べることを取り入れた授業	1	2	3
5) 表現活動を取り入れた授業	1	2	3
6) 体験することを取り入れた授業	1	2	3
7) グループ活動を取り入れた授業	1	2	3
8) 自由に議論をする授業	1	2	3
9) 教科の枠をこえた授業	1	2	3
10) 個別学習を取り入れた授業	1	2	3

C. 数年前と比べて、次のように感じることはありますか。

	とても 感じる	やや 感じる	あまり 感じない	まったく 感じない
1) 授業の進度が遅れるようになった	1	2	3	4
2) 授業内容の密度が濃くなった	1	2	3	4
3) 授業内容の定着度が低くなった	1	2	3	4
4) 教科書が最後まで終わらないことが多くなった	1	2	3	4

D. あなたは、授業が予定通り進まず、進度に遅れが出たときに、どのように対応していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 単元の内容をふまえてポイントを絞る (授業内容を精選する)
2. 他の課や単元でカバーできる箇所を削減する
3. 国・私立中学校、高校入試の特徴とその内容にポイントを絞る
4. 説明や練習にかかる時間を短くする
5. 宿題にまわす
6. 児童からの質疑応答や発言・発表を減らす
7. 他教科の授業時間をまわす
8. 次年度にまわす
9. その他 (具体的に)

Q4. 宿題や家庭学習についておたずねします。

A. あなたはどのくらい宿題を出していますか。

1. 毎日出す
2. 2~3日に1回くらい出す
3. 週1回くらい出す
4. 月に1回くらい出す
5. 宿題はほとんど出さない

以下のSQ1からSQ3は、Aで1から4に○をつけた方のみにおたずねします。
それ以外の方は、Bに進んでください。

SQ1. あなたが出す宿題は、平均的な児童にとってだいたい1日何分くらいの量になりますか。

15分	30分	45分	1時間	それ以上
1	2	3	4	5

SQ2. あなたが出す宿題は予習的な内容が多いですか、それとも復習的な内容が多いですか。

1. 予習的な内容が多い
2. 復習的な内容が多い
3. 半々くらい
4. その他 (具体的に)

SQ3. 宿題としてどのような内容のものをしていますか。1) ~7) のそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

	よく 出す	たまに 出す	あまり 出さない	まったく 出さない
1) 教科書の問題	1	2	3	4
2) 学校指定の副教材、問題集、ドリル	1	2	3	4
3) 音読	1	2	3	4
4) 自作プリント	1	2	3	4
5) 授業では扱えない調べ学習など	1	2	3	4

- 6) 将来、国・私立中学校や高校の入試に役立つ内容 1 よく出す 2 たまに出す 3 あまり出さない 4 まったく出さない
- 7) 授業でやり残した作業や課題 1 2 3 4

この質問は全員、お答えください。

B. あなたは、受け持ちの児童に対して家庭での学習時間の指導をしていますか。

1. はい
2. いいえ

→S Q. Bで「はい」と答えた方のみにおたずねします。ふだん何時間程度学習するように指導していますか。

- 15分 30分 45分 1時間 1時間半 2時間 2時間半 3時間 それ以上
1 2 3 4 5 6 7 8 9

Q 5. あなたは、次のような方法を用いた授業を行っていますか。A～Mのそれぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------|-------|--------|
| A. 児童にテーマを選ばせて行う学習（テーマ学習） | 1. はい | 2. いいえ |
| B. 児童に課題やテーマを与えて行う調べ学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| C. 総合的な学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| D. 学校内での体験的方法による学習（体験学習） | 1. はい | 2. いいえ |
| E. 学校外での現場・フィールドでの体験的方法による学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| F. 学校外の施設・センターなどを利用した学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| G. コンピューターを使った学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| H. インターネットを利用した授業 | 1. はい | 2. いいえ |
| I. ディベート・討論を使った学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| J. 個別学習 | 1. はい | 2. いいえ |
| K. ティーム・ティーチング | 1. はい | 2. いいえ |
| L. 社会人講師による授業 | 1. はい | 2. いいえ |
| M. 自作プリントを用いての学習 | 1. はい | 2. いいえ |

Q 6. 授業を進めるときの目安としている児童についておたずねします。あなたは、どのくらいの理解度の児童に標準をおいて授業を進めていますか。

1. 上位 2. 中の上位 3. 中位 4. 中の下位 5. 下位

Q 7. 評価についてうかがいます。

A. あなたの学年における通知票の「学習の記録」では、どのような形式を取り入れていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 観点別学習状況
2. 教科ごとに2段階、3段階、5段階などの総合的な評定
3. 文章記述形式の評価
4. 単元や具体的項目ごとの到達度評価
5. 児童による自己評価
6. その他（具体的に）

B. 通知票の「学習の記録」を記入するときに、次のような評価方法を行っていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相対評価（集団における児童の相対的位置を目安にして評価）
2. 絶対評価（一定の目標を基準とし、目標への実現の状況を評価）
3. 個人内評価（本人の以前の状態や能力と比較して到達基準を設けて評価）

C. 通知票の「学習の記録」を記入するときに、次のことはどれくらい当てはまりますか。1)～11)のそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

- | | とても
当てはまる | まあ
当てはまる | あまり
当てはまらない | まったく
当てはまらない |
|--|--------------|-------------|----------------|-----------------|
| 1) 児童の長所を伝えることを意識している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 児童の問題点や課題を伝えることを意識している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 教科書の内容を理解しているかどうかを評価の基
本にしている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) テストの結果を中心にして評価を行っている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) テストの得点を観点別に集計している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) テストだけでないさまざまな評価基準もいったん
点数化している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) 評価をつけるときの具体的な基準や手順について児
童や保護者に話している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8) 結果だけでなく、一生懸命取り組んでいる児童に
はよい評価をつけるようにしている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9) 結果だけでなく、伸びる可能性や素質のある児童
にはよい評価をつけるようにしている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10) ふだんから「学習の記録」を意識して記録などをと
っている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11) 学級では市販のテスト（業者テスト）を使っている | 1 | 2 | 3 | 4 |

D. 評価についてどのように考えていますか。1)～7)のそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

- | | とても
そう思う | まあ
そう思う | あまり
そう思わない | まったく
そう思わない |
|------------------------------|-------------|------------|---------------|----------------|
| 1) 教師の評価は児童への励ましや動機づけになる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 否定的に評価することは児童の自信を失わせるだけだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) テストの点数は児童の努力を反映している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 「学習の記録」は一面的なものにすぎない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 市販のテストを使わずに、手作りのテストを使うべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) 児童一人一人について観点別に見ることには無理がある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) 観点別評価は基礎学力の向上につながる | 1 | 2 | 3 | 4 |

Q 8. 数年前と比べて、近年の児童はどう変わってきていると思いますか。A～Lのそれぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。先生の印象で結構です。

- | | 増えた | 変わらない | 減った |
|-------------------------|-----|-------|-----|
| A. 協調性のある児童 | 1 | 2 | 3 |
| B. リーダーシップをとれる児童 | 1 | 2 | 3 |
| C. 教師の顔色を見て行動を変える児童 | 1 | 2 | 3 |
| D. 得意な教科や領域を持つ児童 | 1 | 2 | 3 |
| E. 落ち着きのある児童 | 1 | 2 | 3 |
| F. 自己表現能力の高い児童 | 1 | 2 | 3 |
| G. 自己中心的な児童 | 1 | 2 | 3 |
| H. やる気や自信を持つ児童 | 1 | 2 | 3 |
| I. 粘り強い思考力のある児童 | 1 | 2 | 3 |
| J. 学校や教師に対して冷めたところのある児童 | 1 | 2 | 3 |
-
- | | 高まった | 変わらない | 低くなった |
|--------------|------|-------|-------|
| K. 児童集団の学力水準 | 1 | 2 | 3 |
-
- | | 大きくなった | 変わらない | 小さくなった |
|--------------|--------|-------|--------|
| L. 児童の間の学力格差 | 1 | 2 | 3 |

Q 9. あなたは、授業や生徒指導の場面で、どんなことを大切にしていますか。各ペアの中で、あなたがあえていえば重視していると思うほうの番号に○をつけてください。

- A. 1. 全教科の学力をバランスよく身につけさせること
2. 偏りがあっても、特定の教科の学力を伸ばすこと
- B. 1. 教科書や指導要領の内容を、とにかく最後まで扱うこと
2. 一通り終わりまでやれなくても、基本的な考え方を身につけさせること

- C. 1. たとえ小さなことでも、生活の乱れを発見し、つみ取ること
2. 多少の逸脱には目をつぶり、大きな問題行動を押さえること

- D. 1. 不得意な教科や領域の学力をつけさせること
2. 得意な教科や領域の学力を伸ばすこと

- E. 1. 自発的に学習する意欲や習慣を身につけさせること
2. たとえ強制してでも、とにかく学習させること

- F. 1. 教育内容を精選して教授すること
2. 幅広い知識を教授すること

- G. 1. 客観的な基準を使って、児童を公平に評価すること
2. 直感的であっても、児童の個性を重視して評価すること

- H. 1. 青少年の風俗、流行や文化を尊重した指導をすること
2. 小学生にふさわしい服装や態度、行動をとらせること

- I. 1. 将来、少しでも高いレベルの国・私立中学や高校に入学させること
2. 将来、子どもの適性や個性にあった国・私立中学や高校に入学させること

- J. 1. 授業を中心とした教育
2. 基本的生活習慣や心の教育

- K. 1. 学校の責任を学校生活に限定して、その範囲で努力すること
2. 家庭や校外での生活も、できるだけ指導すること

- L. 1. どの子どもにも、できるだけ学力をつけさせること
2. 勉強が苦手な子どもには、別の能力を伸ばしてやること

- M. 1. 集団の中での協調性を養うこと
2. 集団から多少はみ出ても、個性的な児童を育てること

- N. 1. 学問的に重要なことがらよりも、児童が楽しく学べる授業にすること
2. 授業の楽しさを多少犠牲にしても、学問的に重要なことがらを押さえること

- O. 1. 受験に役立つ力を、学校の授業でも身につけさせること
2. 受験指導は塾などに任せて、学校では基礎的事項を教えること

- P. 1. 子どもの持っている可能性が開花するのを、支援すること
2. 一人前の大人になるために必要なことを、教え、訓練すること

Q10. あなたの将来展望についておたずねします。もっとも当てはまる番号に○をつけてください。

1. できれば、将来管理職になりたい
2. 管理職にはならず、一教師としてずっと児童を前にして働きたい
3. 将来は教師を辞めたいと思っている
4. 今、真剣に教師を辞めたいと思っている
5. 特に考えたことはない

Q11. 最後にあなたご自身のことについておたずねします。

A. 性別

1. 女性
2. 男性

B. 満年齢

1. ~25歳
2. 26~30歳
3. 31~40歳
4. 41~50歳
5. 51~60歳
6. 61歳以上

C. 教職経験年数

1. ~5年目
2. 6~10年目
3. 11~20年目
4. 21~30年目
5. 31年目以上

D. あなたが現在力を入れて研究している教科

1. 国語
2. 社会
3. 算数
4. 理科
5. 生活
6. 音楽
7. 図工
8. 体育
9. 家庭

E. あなたは、現在学級担任をしていますか。

1. 担任をしている
2. 副担任をしている
3. していない

→ S Q. Eで1・2と答えた方にお聞きします。あなたは何年生の担任あるいは副担任をしていますか。

1. 1年生
2. 2年生
3. 3年生
4. 4年生
5. 5年生
6. 6年生

F. あなたは、現在何年生の授業をもっとも多く担当していますか。

1. 1年生
2. 2年生
3. 3年生
4. 4年生
5. 5年生
6. 6年生

G. あなたが教員免許を取得したのは、どんな学校ですか。

1. 短期大学
2. 教員養成系の四年制大学・学部
3. 教員養成系以外の国公立四年制大学
4. 教員養成系以外の私立四年制大学
5. その他（具体的に）

H. 現在、結婚していますか。

1. 独身
2. 結婚していて、子どもがある
3. 結婚していて、子どもがない
4. その他

I. あなたが現在勤務している学校の規模（学校全体の学級数）

--	--

学級

J. あなたが現在勤務している学校の所在地は、次のどれにあたりますか。

1. 都県庁所在地
2. その他の市部
3. 郡部

K. 学校は、次のどこにありますか。

1. 岩手県
2. 新潟県
3. 東京都
4. 岡山県
5. 福岡県
6. 熊本県